2027年3月期
第2四半期（中間期）

決算補足資料

株式会社ベルーナ

証券コード：9997

2026年10月30日（金）

1. 連結損益計算書

BELLUNA

単位：億円

連結	26/3期 中間期	27/3期 中間期	27/3期 中間期		
	実績	予算	実績	前年比	予算比
売上高	979.9	1,000.0	1,018.0	+3.9%	+1.8%
売上原価	362.2	-	359.9	-0.6%	-
販売管理費	568.9	-	604.5	+6.3%	-
営業利益	48.7	54.0	53.5	+9.8%	-0.9%
営業外損益	-3.7	-7.0	-5.6	-	-
（内、為替関連損益）	(5.5)	-	(-1.0)	-	-
経常利益	44.9	47.0	47.8	+6.4%	+1.8%
当期純利益	33.2	35.0	35.0	+5.4%	+0.2%

2. セグメント別損益

BELLUNA

売上高　　プロパティ・ホテル、グルメ、データベース活用の3セグメントが増収

営業利益　プロパティ・ホテル、グルメ、呉服関連、アパレル・雑貨、その他、データベース活用の6セグメントが増益

■プロパティ・ホテルは、国内都市型ホテルにおいては、関西エリアのホテルが前年同期間に開催された大阪万博による宿泊特需の反動によりRevPARが低下したが、北海道及び東京エリアの高価格帯ホテルのRevPARが上昇したことや、新規開業したホテルが売上に寄与したことなどにより増収増益となった。国内リゾート型ホテルにおいては、前年同期間に未取得であったホテル瑞鳳、秋保グランドホテル及び屈斜路プリンスホテルの売上が寄与したことや北海道エリアの全てのホテルにおけるRevPARの上昇などにより増収増益となった。日中関係の緊張に伴い中国人宿泊者数は減少したものの一方で、韓国や台湾、欧米などからの宿泊者数が増加したことにより、その影響は限定的であった。

■化粧品健康食品は、新規顧客の獲得数は前年同期比で増加したものの、新規購入者の定期継続率の低下や広告宣伝費の増加に加え、海外事業における在庫適正化に向けた施策により減収減益となった。健康食品通販事業においては、新規顧客の獲得件数及び獲得効率の改善が不十分であったことに加え、商品仕入原価の高騰の影響により減収減益となった。

■アパレル・雑貨は、各種コストの高止まりを受け、引き続き収益性の改善に注力した。紙媒体の発行数量を減らすなど広告宣伝費の抑制を図ったことなどによりわずかに減収となったが、ネットによる集客を強化したことにより新規顧客の獲得効率が改善したことや在庫の適正化が進みディスカウント販売等が減少したことなどにより収益性は大幅に改善した。

セグメント別売上高と営業利益

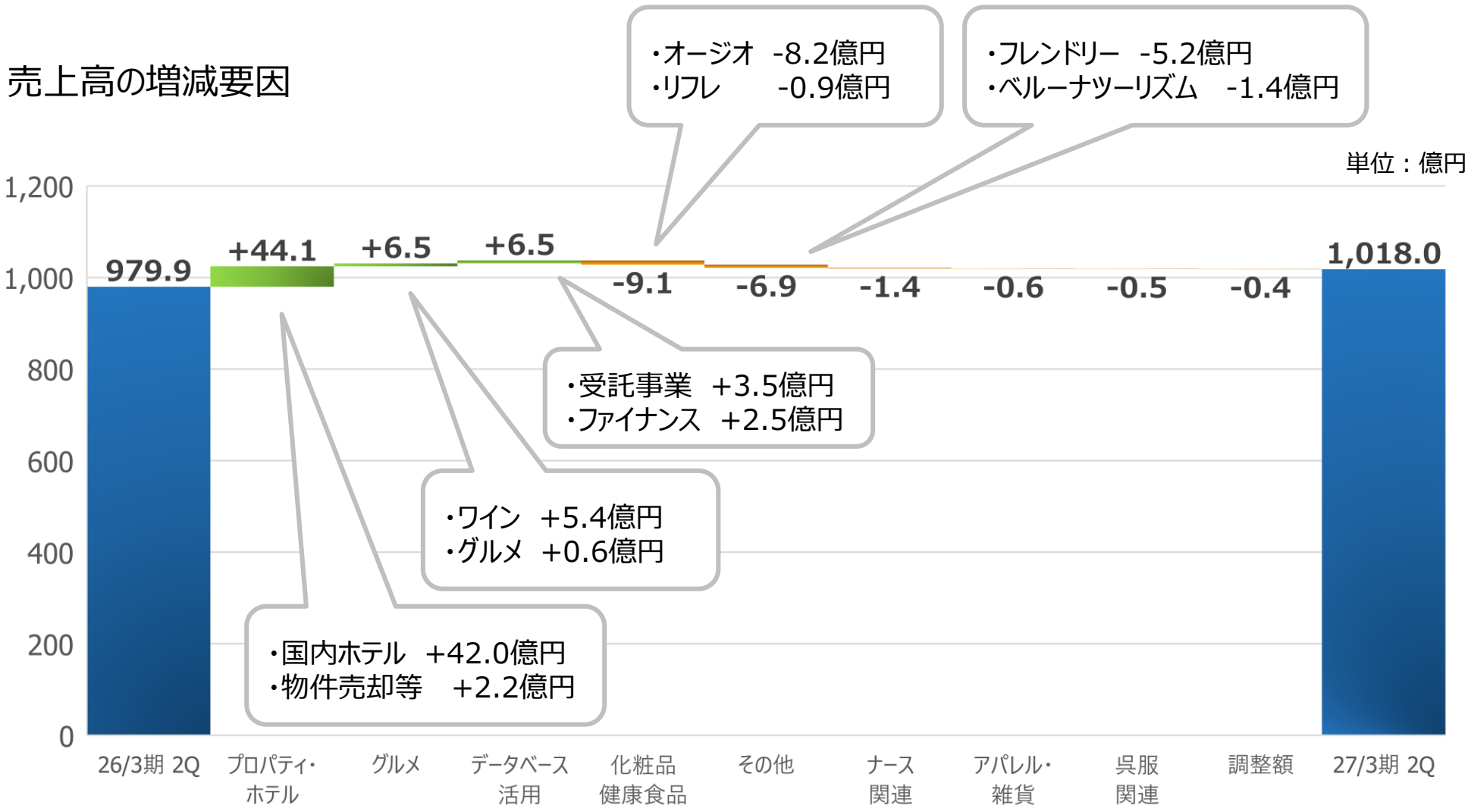
単位：億円

	27/3期 中間期												
	グロース領域						サステナブル領域						
	プロパティ・ホテル	専門通販			小計	小計	呉服関連	アパレル・雑貨	その他	小計	データベース活用	調整	計
		化粧品健康食品	グルメ	ナース関連									
売上高	238.0	49.7	126.8	62.0	238.5	476.6	94.4	321.9	24.5	441.0	107.7	-7.4	1,018.0
前年比（%）	+22.8%	-15.5%	+5.5%	-2.2%	-1.6%	+9.2%	-0.5%	-0.2%	-22.1%	-1.8%	+6.4%	+6.9%	+3.9%
営業利益	35.1	0.4	0.2	3.5	4.2	39.3	-5.1	-3.3	-0.6	-9.1	23.1	0.1	53.5
前年比(億円)	+1.2	- 4.8	+0.6	- 0.1	- 4.3	- 3.1	+0.5	+5.9	+0.8	+7.3	+0.0	+0.4	+4.7
営業利益率	14.7%	0.9%	0.2%	5.8%	1.8%	8.3%	-5.4%	-1.0%	-2.6%	-2.1%	21.5%	-	5.3%
前年比(pt)	- 2.7	- 8.2	+0.5	- 0.0	- 1.8	- 1.5	+0.5	+1.8	+2.1	+1.6	- 1.3	-	+0.3

3．売上高の増減分析

BELLUNA

売上高の増減要因

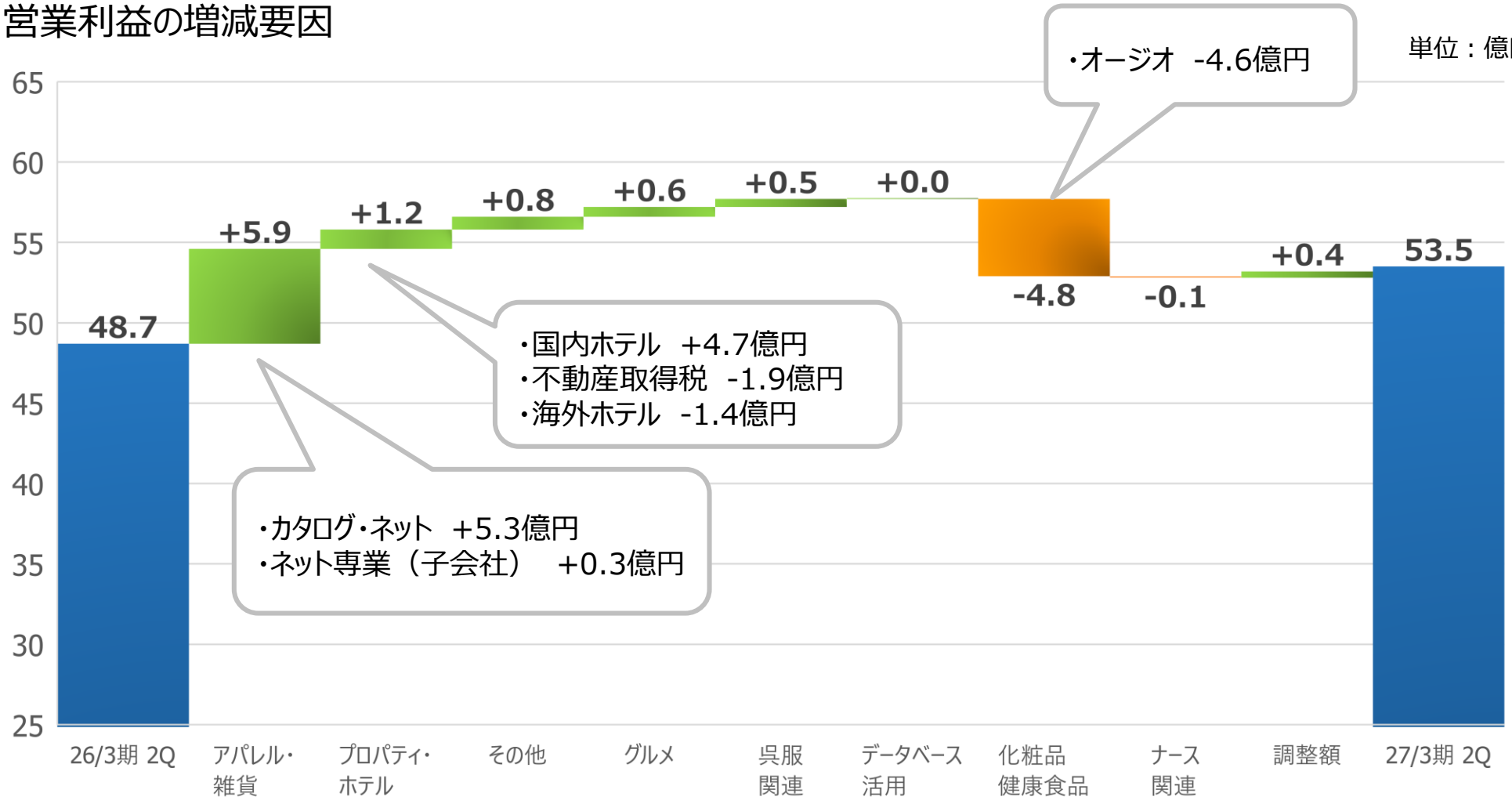


4. 営業利益の増減分析

BELLUNA

営業利益の増減要因

単位：億円



5. 連結貸借対照表

BELLUNA

単位：億円

	26/3期 期末	27/3期 2Q	増減額
流動資産	1,314.5	1,342.4	+27.8
現金及び預金	345.3	366.6	+21.3
受取手形及び売掛金	115.1	104.7	- 10.3
営業貸付金	377.5	394.3	+16.7
商品及び製品	235.6	246.2	+10.6
その他の流動資産	144.9	132.7	- 12.2
固定資産	2,086.7	2,090.7	+3.9
有形固定資産	1,728.4	1,729.8	+1.4
無形固定資産	105.6	99.7	- 5.9
投資その他の資産	252.6	261.1	+8.4
総資産	3,401.3	3,433.1	+31.7
負債	1,886.8	1,909.4	+22.6
支払手形、買掛金及び電子記録債務	109.6	110.8	+1.2
契約負債	29.9	44.0	+14.0
短期借入金	186.5	212.2	+25.6
未払法人税等	35.9	21.7	- 14.2
未払費用	129.0	114.4	- 14.5
長期借入金	1,271.7	1,283.6	+11.8
純資産	1,514.5	1,523.6	+9.1
[自己資本比率]	[44.5%]	[44.3%]	[-0.1P]

補足

＜本資料に関する注意事項＞

本資料は、2027年3月期第2四半期（中間期）に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2026年10月30日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

＜IRに関するお問い合わせ先＞

株式会社ベルーナ　経営企画室　IR担当

〒362-8688　埼玉県上尾市宮本町4-2

TEL　　：048-771-7753　　FAX：048-775-6063

E-mail　：ir-belluna@belluna.co.jp